



2025年10月6日

各 位

会社名 住石ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 森 省輔
(コード番号 1514 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員財務部長 宮澤 義典
(TEL 03-5511-1400)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年9月26日の「豪州の出資先炭鉱からの配当金の受領に関するお知らせ」及び本日時点での連結業績の状況を考慮し、2025年5月15日に公表した2026年3月期の第2四半期（中間期）及び通期の連結業績予想を次のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正

（1）2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	4,100	40	900	900	15.05
今回修正予想（B）	4,800	90	1,300	1,200	20.07
増減額（B－A）	700	50	400	300	
増減率（％）	17.1	125.0	44.4	33.3	
（参考）前期第2四半期実績 （2025年3月期第2四半期）	3,798	△38	2,320	2,310	44.90

（2）2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	8,700	100	2,000	2,000	33.45
今回発表予想（B）	9,700	300	1,600	1,600	26.76
増減額（B－A）	1,000	200	△400	△400	
増減率（％）	11.5	200.0	△20.0	△20.0	
（参考）前期実績 （2025年3月期）	10,264	48	4,711	4,195	76.76

（3）修正の理由

当第2四半期（中間期）の連結業績につきましては、主力事業部門の石炭販売取引において、エネルギー需給の緩みにより石炭市況の軟化が見られましたが、石炭取引量が堅調に推移し、かつ豪州ワンボ社からの上期配当金が予想数値を上回ったことから、売上高及び各段階利益は前回発表予想数値を上回る見込みとなりました。

一方、通期の連結業績につきましては、石炭販売取引をはじめ新素材事業部門及び採石事業部門も上期同様に堅調に推移することが見込まれるため、売上高及び営業利益は前回発表予想数値を上回る見通しとなりますが、豪州ワンボ社からの下期配当金が予想数値を下回る見通しとなったことにより、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想数値を下回る見通しとなりました。

なお、配当予想につきましては、配当性向40%以上を目安に継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針としており、本日現在の経営環境及び収益状況並びに将来の事業展開への内部留保を勘案した結果、2025年5月15日に公表した普通株式の1株当たり年間配当金15円は修正いたしません。